

## 6 区防災連絡会参画機関の防災・減災活動の実践

### 1. はじめに

大阪市立大学都市防災教育研究センターと近隣の大阪市 6 区（阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・西成区）は 2015 年 3 月のセンター設立から現在まで年 3 回程度の防災連絡会を開催し，防災活動に関する情報共有を図るとともに，コミュニティ防災教育の実践等において協働してきました。

2013 年には住之江区・住吉区・西成区，2016 年には阿倍野区・東住吉区・平野区とのコミュニティ防災に関する連携協定を結び，避難シミュレーションに関する受託事業や防災人材育成に関する共同研究も実施しています。

ここでは，各区がさまざまな工夫をしながらコロナ禍における避難・避難所開設訓練を実践した 2020 年度の防災・減災活動について，報告します。

### 2. 阿倍野区

#### (1) 地域の取組み支援

地域による「自助」「共助」の災害時対応のスキルの向上や地域コミュニティの醸成を図るため，地域の自主防災組織が実施する「まちなか防災訓練・避難所開設運営訓練等」等地域の取組を支援している。しかしながらコロナ禍により実施が困難な事業が多くあったため，密を避けながら LINE の活用や少人数による訓練などを実施した。

6 月 30 日 コロナ禍における避難所開設運営説明会

9 月 4 日 LINE を活用した情報伝達訓練

9 月 26 日 あべの翔学高等学校備蓄倉庫見学会

11 月 9 日 王子地域飲料水搬入訓練

11 月 19 日 丸山地域飲料水搬入訓練

11 月 24 日 阿倍野地域飲料水搬入訓練

11 月 25 日 長池地域飲料水搬入訓練

11 月 26 日 常盤・文の里地域飲料水搬入訓練

12 月 10 日 LINE を活用した情報伝達訓練



写真 1 阿倍野地域飲料水搬入訓練(11/24)

#### (2) 区内の小中学校防災訓練・研修

より若い世代の人材育成による地域防災力の向上を図るため実施している。

- 9月8日 苗代小学校防災研修
- 10月13日 阿倍野小学校防災研修
- 10月23日 松虫中学校防災研修
- 11月7日 文の里中学校2年生防災訓練
- 11月9日 阪南中学校防災研修
- 11月14日 昭和中学校防災訓練・研修
- 11月20日 松虫中学校防災訓練
- 11月27日 阪南中学校防災訓練
- 1月8日 天王寺高校2年生勉強会



写真2 苗代小学校防災研修(9/8)

(3) 出前講座

災害に備えて、区民一人ひとりの災害に対して知識やスキルの習得及び防災力の向上を目的として啓発を行っている。

- 9月24日 松虫第2南町会出前講座
- 11月11日 ベルコ防災出前講座

3. 住之江区

(1) 避難カードを作成し、区内全戸へ配布

津波や大和川氾濫による自宅の浸水の深さを知ってもらい、自分や家族の命を守るための避難行動や連絡先をまとめておくための避難カードを作成し、区内約6万5千世帯へ全戸配布した。また、配布月に合わせ、区の広報紙（1日～5日の間に全戸へ配布）に避難カードの書き方を掲載した。

各戸配布は1世帯毎に1枚のため、地域防災訓練や出前講座等の機会をとらえ、参加者へ避難カードを配布し、作成支援を行った。

- 作成数 : 10万枚
- 避難カード配布 : 9月6日～10日
- 訓練や出前講座等で配布 : 約1,000枚
- 転入者等へ配布 : 約2,000枚

The image displays several parts of the disaster evacuation card project:

- Top Left:** A flowchart titled '避難カードの書き方' (How to write the evacuation card) with steps for writing instructions and a checklist for items to include.
- Top Middle:** A map of the district showing the distribution of evacuation cards.
- Top Right:** A table titled '大和川氾濫' (Yamato River Flooding) with columns for water levels (4.7m, 5.9m, 6.8m) and corresponding evacuation instructions for different zones (A, B, C).
- Bottom Left:** A checklist titled '避難カード' (Evacuation Card) with sections for '津波なし' (No tsunami) and '津波あり' (Tsunami present), detailing actions like '避難しなさい' (Evacuate) and '自宅待機' (Stay at home).
- Bottom Right:** A section titled '避難カードの書き方' (How to write the evacuation card) with QR codes and a website link for more information.

図1 避難カード(折りたたむとA3の8分の1になる)

## （2）2020年度 避難受入班対象の感染症対応研修

避難受入班（全144名）を対象に，コロナ禍での災害対応を理解し，的確に対応することを目的としたコロナ禍における避難所開設研修を実施した。

参加者：140名

実施日：8月24日～26日

毎年実施している区災害対策本部の設置・運営や情報伝達などの全職員を対象とした訓練は感染症拡大により実施できなかった。

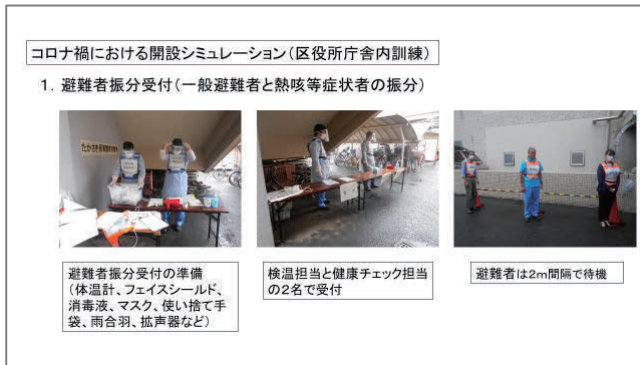


図2 職員用資料

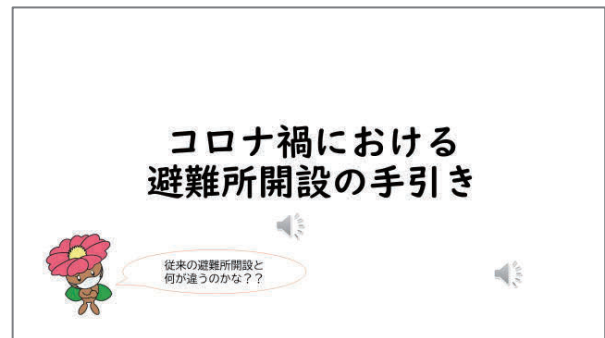


図3 YouTube トップページ

職員をはじめ，自主防災組織や住民の理解を進めるため，避難所開設にかかるシミュレーション動画を撮影し，区役所 YouTube に掲載し，いつでも誰でも視聴できるようにしている。

## 4. 住吉区

### （1）2020年度 住吉区総合防災訓練

住吉区では，2016年度より地域防災力を高めるため，実際の大災害が発生した状況を想定し，全12地域が同一・同一時刻に一斉に避難所開設運営訓練を実施するとともに，区災害対策本部との情報伝達や避難誘導等の訓練を行うなど，地域と区役所が一体となった防災訓練を実施してきた。

とりわけ，2017，2018年度は町会本部の設置，安否確認訓練，地域本部との無線通信訓練等を重点項目として実施してきた。また，2019年度は一時避難場所から災害時避難所への避難訓練，地域災害対策本部／避難所運営委員会の設置・運営訓練を重点項目として実施した。2020年度は11月14日（土）に新型コロナ禍において，各地域が迅速かつ円滑な避難所の開設・運営が行えるように避難所開設に重点を置いた訓練を実施し，行政と地域の連携強化による地域の総合的な防災力の向上を図ってきた。

対象者：地域活動協議会役員、地域防災リーダー、住吉区全職員、直近参集者 他

参加者：約1,000人（地域活動協議会役員・地域防災リーダー等600人，区役所職員213人，住吉区在住の大阪市職員（直近参集者）56人，その他関係機関の職員約100人）

2016年度より全12地域一斉に実施してきた住吉区総合防災訓練も定着し，大規模災害時における初期初動の取組みとして，一時避難場所での安否確認や災害時避難所の開設，運営訓練，地域災害対策本部と住吉区災害対策本部との通信訓練などを重ねることにより，地域の防災力が着実に向上してきている。

しかしながら，参加者について20・30代の若い世代が少ない状況である。また，参加者からは水害を想定した訓練の実施を望む意見もある。

今後の災害時に備え，コロナ禍を考慮した『災害時避難所開設運営DVD』を作成し，地域に配付した。



写真3 参加者の検温



写真4 一般避難者スペースの設え



写真5 療養者スペースの設え



写真6 防護服の着用

今後、各地域と連携を密にしながら、コロナ禍が明けた際には訓練に参加したいと思ってもらえる訓練内容や仕掛けづくりに努めるとともに、現行の「避難所運営・開設マニュアル」を精査し、引き続き見直しを行っていく。なお、水害時の避難方法についても地域役員や学校と連携し、水害を想定した防災フォーラムや訓練の実施を引き続き検討する。

## (2) その他

現在、新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所運営等について取組みを進めており、災害時避難所での避難スペースの拡充及び濃厚接触者を受け入れる指定避難所の新たな避難スペースの確保、新型コロナウイルス感染症防止に向けた備蓄物資・備蓄スペースの拡充に努めるとともに、コロナ禍を考慮した『町会本部開設運営 DVD』・『福祉避難所開設運営 DVD』の作成を行っているところである。

## 5. 東住吉区

### (1) 地域防災訓練

地域による「自助」「共助」などの災害時における対応力の向上や地域コミュニティの醸成を図るため、自主防災組織が実施する「地域防災訓練」の取組を支援している。

- |         |           |              |
|---------|-----------|--------------|
| 8月 2日   | 東田辺地域防災訓練 | ※地域防災リーダーが対象 |
| 9月 13日  | 田辺地域防災訓練  |              |
| 10月 11日 | 東田辺地域防災訓練 |              |
| 10月 17日 | 矢田中地域防災訓練 |              |
| 11月 8日  | 南百済地域防災訓練 |              |
| 11月 8日  | 湯里地域防災訓練  |              |
| 11月 14日 | 矢田東地域防災訓練 | ※地域防災リーダーが対象 |
| 3月 13日  | 矢田西地域防災訓練 |              |



写真7 防災訓練の様子(起震車体験)



写真8 防災訓練の様子(避難所の設営)

### (2) 区内の小中学校防災土曜授業

地域防災力の向上を図るため、地域防災の新たな担い手となる若い世代の育成につながるよう防災教育を実施している。

- 9月 5日 今川小学校 防災土曜授業
- 9月 19日 矢田中学校（2年生） 防災土曜授業
- 10月 24日 田辺中学校 防災土曜授業
- 11月 21日 矢田西中学校（2年生） 防災土曜授業
- 11月 24日 桑津小学校（3年生） 防災授業 ※平日に実施
- 11月 28日 田辺小学校 防災土曜授業（6年生）
- 1月 23日 矢田北小学校 防災土曜授業



写真9 防災学習の様子(搬送)



写真10 防災学習の様子(救命)

### (3) 地域防災リーダー研修（実技訓練）

地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の中核を担う地域防災リーダーに高度で専門的な技術・知識を習得してもらうよう実施している。

- 7月 11日 アドバンストコース訓練（救助コース）
- 7月 12日 アドバンストコース訓練（消火コース）



写真 11 訓練の様子(救助コース)



写真 12 訓練の様子(消火コース)

#### (4) 広報活動

区民一人ひとりの防災意識の高揚を図るため、区の広報紙などしこを通じて、防災関連情報などの広報活動を実施している。

- 令和2年6月号 掲載内容：東住吉区防災マップ ほか
- 令和2年9月号 掲載内容：東住吉区水害ハザードマップ ほか
- 令和3年2月号 掲載内容：新型コロナ禍での避難行動について ほか

### 6. 平野区

#### (1) 平野区地域防災リーダー制度改正（令和2年9月1日）

平野区では、地域の自主防災活動において指導的な役割を担っていただくため、地域から推薦いただき、区長が委嘱する形で、これまで1000名を超える防災リーダーを委嘱してきた。

しかしながら、委嘱された方の中には、高齢化や家庭事情等で実際には活動ができない方が数多く在籍していたことから、地域の方が防災活動に取り組むうえで、全体が把握しづらく、身動きがとりにくいという弊害が生じていた。そのため、地域の防災活動を円滑に進めていくには、活動意欲があり、防災活動に対する知識技術を備えた人に絞った方が良いとの考え方から、防災リーダー制度をこれまでの委嘱方式から認定・登録方式へ見直しを行うことになった。

そこで、これまで委嘱してきた全ての防災リーダーに対して、活動意思の確認を行い、継続意思のある方を対象に防災リーダーの認定研修を実施し、受講された方を改めて防災リーダーとして認定し、登録することとした。

令和2年7月から8月にかけて全5回開催し、527名の方が認定研修を受講した。

- 実施日 令和2年7月20日、21日、27日、28日、8月2日
- 対象 地域防災リーダー（旧制度）
- 参加 527名



写真13 屋外での実技研修の風景



写真14 座学研修の風景

## (2) 平野区役所全職員防災研修

職員研修については、地域防災リーダーの認定研修と同時開催した。地域防災リーダーの認定研修は、地域防災リーダーの役割や自治体の役割、地震災害や豪災害の教訓、感染症対策などの内容としており、区役所職員も学ぶ必要があるため、全職員を対象として、7月から9月にかけて全5回に分けて実施した。

実施日 令和2年7月20日、21日、27日、28日、8月2日

対象 平野区役所職員

参加 222名

## (3) 平野区赤十字奉仕団長・連合会長研修会

地域防災リーダー制度の見直しに伴い、平野区赤十字奉仕団（平野区地域振興会）においても、今後、地域防災リーダーと連携して地域防災力の向上を図るため、自主的に地域の自主防災組織の長である各地域の連合町会長を対象に「自主防災組織として地域のために～自主防災組織におけるリーダーシップと問題解決の思考過程～」をテーマに研修会を実施し、自主防災組織の長として、組織の指揮・掌握についての考え方や心構え等について学んだ。

実施日 令和2年8月10日

対象 平野区赤十字奉仕団長・連合町会長等

参加 28名

## (4) 防災パネルディスカッション

コロナ禍のため令和元年度に中止した「平野区防災シンポジウム」について、令和3年2月27日（土）に改めて「平野区防災シンポジウム」としてパネルディスカッションや各機関の防災装備品の展示等の内容で開催を予定していたが、緊急事態宣言下のためイベントの中止を決定した。

2年連続の中止ということで、コロナ禍において何かできないのか、あるいは区民に対し何かメッセージの発信ができないものかなどについて議論を重ねた結果、平野区役所、平野消防署、平野警察署、自衛隊第36連隊の長が集まって、「公的機関の災害対応を知り関係機関との連携を考える」をテーマとした「防災パネルディスカッション」として、区役所会議室において無観客で開催することとし、その内容をDVDに編集の上、地域に配布を行い、防災リーダーをはじめ、自主防災組織の方々に視聴していただくこととした。

実施日 令和3年3月9日

参加 平野区長、平野消防署長、平野警察署長、自衛隊第36連隊長



写真15 パネルディスカッションの様子



図4 地域に配布したパネルディスカッションDVD

## 7. 西成区

### (1) 地域防災訓練

地域住民による「自助」「共助」など災害時の初期初動や地域コミュニティの醸成を図ることを目的として、自主防災組織が実施する「地域防災訓練」の取り組みを支援している。

対象者：地域住民・自主防災組織役員等

実施日・参加者数：

8月5日 津守地域防災訓練（24人）

11月3日 今宮地域防災訓練（39人）

11月15日 天下茶屋地域防災訓練（42人）



写真16 今宮地域防災訓練

総合受付で検温し、症状の有無を聞き取り

### (2) 防災アドバンスト講習会

消火や救助にかかる、より実践的な講習を行うことにより、地域防災の担い手の発掘・育成を行う。また、講習会を通じて、地域住民と協力事業所の交流を図り、連携して地域防災に取り組むきっかけにすることを目的として実施している。

対象者：地域防災リーダー及び防災協力事業所

実施日：9月26日・10月3日・31日

参加者数：74名

コロナ禍における開催のため、開催日を3回に分け、屋外の西皿池公園において実施した。



写真17 防災アドバンスト講習会における放水訓練の様子

### (3) 西成区地域防災検討会議

地域の団体、福祉・医療関係者、有識者、行政機関の代表者を委員とし、情報共有・意見交換を行うことにより、区内における防災強化の充実を図り、災害による被害を軽減するための事業展開に繋げることを目的として実施している。

実施日：11月24日

参加者数：30名

年に1回、予算編成前に開催し、次年度の防災事業施策に協議内容を反映している。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面にて開催した。



**(4) 区内の小中学校防災土曜授業，高校研修**

地域防災の新たな担い手の発掘・育成を目的として，区内の小中学生，高校生に防災教育を実施している．特に中学生には全校で可搬式ポンプの操作訓練を行い，災害時に地域防災リーダーと連携し活動ができるよう取り組みを進めている．

対象者：区内小中学校，府立高校

参加者数：

8月28日	千本小学校	防災授業（469名）
8月29日	岸里小学校	防災土曜授業（400名）
9月12日	成南中学校	防災土曜授業（186名）
10月17日	南津守小学校	防災土曜授業（519名）
10月24日	北津守小学校	防災土曜授業（143名）
11月7日	玉出中学校	防災土曜授業（447名）
11月14日	長橋小学校	防災土曜授業（215名）
11月28日	橘小学校	防災土曜授業（337名）



写真18 玉出中学校防災土曜授業の様子

**(5) 出前講座**

大規模災害時の事前の対策や避難行動など，区民の防災意識を向上させることにより，災害発生時の被害軽減に繋げることを目的として実施している．

対象者：区内に在住，在勤または在学するグループ・団体

参加者数：

9月11日・14日	南津守小学校4年生（80名）
11月17日	民生委員・児童委員（287名）
11月21日・12月12日	梅南連合振興町会（22名）



写真19 南津守小学校出前講座の様子

**(6) 区災害対策本部運営訓練**

災害発生時における区災害対策本部の応急対策を円滑に行うため，職員一人ひとりが担当班の任務や活動を理解することを目的として訓練を実施している．

実施日：3月11日

参加者数：（46名）



写真20 区災害対策本部運営訓練の様子